

長万部の

教育 コーナー



今、学校では

育ち合う心

いずみ保育園

毎年の運動会で用具係をしてくれるのは、年長組であるゆりさんの担当です。『先生、これも運ぶ？』と積極的な仕事をこなしています。昨年のゆりさんが活躍していた姿を思い出し、今年は自分たちがその役目を果たせる事に喜びを感じているのが伝わってきます。その流れからか、午睡前に職員がお布団を敷いていると、『お手伝いする！』とお布団敷きが始まりました。お当番のお仕事も大好きなゆりさんですが、決められたお仕事ではなく自分達からそういう気持ちで芽生えた事に成長を感じます。その姿を、小さい子達が憧れの気持ちで見つめています。一歳から六歳の仲間達、毎日のふれあいの

中で、それぞれがお互いの事を思う気持ちが育ち合っているのだと思います。



こんな制度をご存じですか？

●就学援助制度とは…

お子さまが、小・中学校に通学するうえで、経済的な理由によりお困りの方に対し、学校給食費・学用品費・修学旅行費などが支給されます。

●特別支援教育就学奨励費とは…

国の補助に基づき小・中学校の特別支援学級に在籍するお子さまがいる家庭に、奨励費の支給を実施するもので、学校給食費・学用品費・修学旅行費などが支給されます。学用品費の支給には領収書またはレシートの提出が必要となりますので保管しておいてください。

(新1年生の準備用学用品も対象となります。)

【お問い合わせ先】

教育委員会事務局

学校教育係

(☎2-2748)



剣道スポーツ少年団 (長万部剣武館)

～全国少年剣道大会出場！～

剣道スポーツ少年団である長万部剣武館が、6月16日に開催された第43回北海道少年剣道大会(兼全国大会予選)を突破し、7月29日に日本武道館で開催される第54回全国道場少年剣道大会の出場が決まりました。

出場選手は
福澤漣太さん(静狩小4年)
佐藤海空さん(長万部小5年)
木戸惟愛さん(同)
角田健瑠さん(同)
目時結さん(島牧小5年)
の5名です。選手の皆さんの活躍を期待しています。



写真で見る 学校の様子

長万部中学校

静狩小学校



4月15日 授業参観



5月25日 運動会
静狩ソーラン魂 7名で頑張る



5月24日 校内陸上競技大会



5月25日 運動会
地域の皆さんと共に綱引き



6月12日 3年生見学旅行発表会



5月25日 運動会
閉会後がんばった7名で記念写真



平日の新しい習慣

静狩小学校長

三宅 貴裕

今年は今和の新たな時代を迎える年でもあったことから平日の生活時間帯の中に新しい習慣を取り入れようと考えました。

一九九五年とその翌年にオーストラリアへ旅行に出かけた時のことです。シドニーを中心に全く同じルートを二年続けて訪れました。一年目は現地のガイドさんにお世話になりながらルートの見通しをもち、翌年は同じルートをガイドさんなしで訪れるという計画です。

タクシーに乗るにもレストランで食事を注文するのにも拙い英語でやりとりをしながら目的を実現する喜びを実感しました。この時の相手の話した英語はイントネーションや口調まで鮮明に記憶されました。具体的な場面や光景、エピソードと結びつくとはじめて聞く単語でもすんなり理解できることを実感しました。

あれから二十年以上が過ぎ、英語から全く離れた生活を過ごしてきたことからラジオの基礎英語講座ⅡとⅢをテキストなしで聞き流す時間をつくりました。この学習法は元福岡教育大学名誉教授で一〇七

歳まで世界を舞台に活躍された昇地三郎氏の著書『一〇〇歳時代を生きぬく力』で紹介されていたものです。

開始当初は、発音の曖昧さやスピードについていくことができず、全く内容が理解できない状態でしたが、続けていくうちに音声そのまますけ入れていくだけで何となく意味が理解できるようになってきました。全部わからなくても、一日に一つでも二つでも聞き取れた範囲でポイントメモするだけでも結構な量の記録になります。

昇地氏は海外でも活躍され、韓国の建陽大学ではハンガル語のみで講演されるまでになり、九五歳から中国語、一〇〇歳からロシア語、一〇一歳からポルトガル語、一〇二歳からフランス語の習得を同様の学習法で続けられ、自身の最高の健康法の一つであることを著書の中で述べられています。

新しい習慣を取り入れたことで新しい計画も生まれました。二〇二四年に三回目のオーストラリア旅行をガイドさんなしで実現することです。